

高槻市の耐震補助制度

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅が補助対象です。

TOPICS
1

高槻市の補助制度を利用すると耐震診断が**無料**で受けられます。
一般的な木造住宅の場合、診断費用は1戸あたり55,000円程度ですが、
令和5年度から診断費用の**全額(上限55,000円)**が補助されます!!

TOPICS
2

耐震改修工事に要する費用の一部(耐震改修工事費用の8割)が
上限**70万円**(設計補助含む)補助されます。
所得によっては**92万5千円**まで▶一定基準の改修工事をする、上記補助金の他に、
所得税の控除、固定資産税(家屋のみ)の減額も受けられます。

TOPICS
3

解体・撤去・建替えをお考えの場合、**除却工事の補助制度**もあります!!
定額**40万円**の補助が受けられます。条件に応じて最大**60万円**
※市内業者や子育て世帯による建て替えを伴う場合

昭和56年6月以降に建てられた木造住宅について

阪神淡路大震災・熊本地震では、昭和56年以降の比較的新しい木造住宅の一部においても倒壊等が発生しています。そのため、建築基準法の構造規定が改正された平成12年5月以前の木造住宅についてもしっかりとメンテナンスを実施し、性能を維持していくことが大切です。**昭和56年6月～平成12年5月**に建てられた木造住宅は高槻市の耐震補助制度の対象外ですが、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』略称<LSO>では耐震診断を**5,000円**で行っています。

個別相談会・展示会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは...

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称<LSO>

■ 受付時間/10:00~18:00(日・祝休)

☎ **0120-263-150**

▶ LSOでは建築士等による電話での相談会も随時行っています。

お申込み方法

- FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。
- お電話でお申込みの方は、☎ **0120-263-150**へお電話下さい。

個別相談会 参加申込書

NO.

フリガナ		ご参加人数		電話番号	
氏名	様	人		E-mail	
住所	〒				

お申込み先

大阪建築物震災対策推進協議会会員

特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称<LSO>

☎ **0120-263-150**

FAX **06-6456-1073**

※この個人情報は高槻市・LSOから耐震・リフォームに関する情報をご連絡する場合に使用いたします。

参加費無料

うちのリフォームをするなら
耐震改修も一緒に!

令和7年

5月10日±

住まいの耐震・リフォームの

個別相談会と展示会



場所

高槻市立生涯学習センター 1階 展示ホール
(高槻市役所 総合センター内)



時間

建築士等による
個別相談会(完全予約制)
展示会(予約は不要)
10時00分~15時00分
[相談会は1組30分]

申込方法

お電話、裏面FAXにてお申込み下さい。
特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称<LSO>
☎ **0120-263-150**
FAX **06-6456-1073**
受付時間/10時00分~18時00分(日・祝休)

定員
30組
(先着順)

個別相談会 お家のことを一緒に考えましょう!

- 具体的な耐震診断・補強の方法
- 耐震に関する市の補助制度について
- 失敗しないためのリフォームポイント
- 信頼できるリフォーム事業者の基準について
- 建て替えかリフォームで悩んでいる等



TOPICS

リフォーム時は耐震改修のチャンス!

リフォームで壁をはがすときは、筋交いや耐震壁を追加するチャンス!耐震改修と一緒にすると費用もお得に!



間取り変更
内装改修

壁材や床材の交換にあわせて筋交いや耐力壁の設置



キッチンや浴室
などの水回り

水回り設備の変更にあわせて筋交い補強



バリアフリー
改修

段差解消や手すりの設置、トイレの改修にあわせ筋交い補強



外壁塗装

足場をかけるタイミングで屋根の軽量化



屋根の
葺き替え

屋根改修時に素材を軽くし耐震性を向上



省エネ改修

断熱材の設置にあわせて筋交いや耐力壁の設置

主催



特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称<LSO>

本部事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

後援



高槻市

都市創造部 審査指導課
TEL 072-674-7567(直通)

協力

大阪建築物震災対策推進協議会

リフォームをお考えの方にお得な情報です! 国土交通省 住宅省エネ2025キャンペーン

子育てグリーン住宅支援事業

上限60万円^{*}給付! が始まります!

※リフォーム工事の内容に応じて補助額の上限は40万円/60万円と変動

「子育て」となっていますが、世帯を問わず全世帯が対象です。

Sタイプ

- 必須工事3種の全てを実施
- 上限60万円補助/戸

対象となる
リフォーム
工事

【必須工事】

- ① 窓の断熱改修 ② 躯体(屋根裏・床下・壁)の断熱改修 ③ エコ住宅設備の設置

【附帯工事】

- 住宅の子育て対応改修 ● バリアフリー改修 ● 空気清浄機能付・換気機能付エアコン設置 等

Aタイプ

- 必須工事3種のうち2種を実施
- 上限40万円補助/戸

※令和6年11月22日以降にリフォーム工事に着手したものに限り。※一般の消費者は自ら申請できません。交付申請までに事業者登録を行った施工業者(工事請負業者)が申請を行います。

子育てグリーン住宅支援事業の利用例

■ 開口部や躯体等の断熱及びエコ住宅設備設置等の省エネ改修



トイレリフォーム



浴室リフォーム



キッチンリフォーム



窓断熱リフォーム

高断熱な窓・ドアのリフォームに断然お得!

環境省「先進的窓リノベ 2025事業」

(断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業)



窓・ドアの
高断熱化リフォームで

最大**200**万円

給湯器交換するなら今!

経済産業省「給湯省エネ2025事業」 「賃貸集合給湯省エネ2025事業」



高効率給湯器の
設置で

最大**6~20**万円

ご相談・お問い合わせ先

⚠️ リフォーム補助制度は「国」の制度になりますので高槻市でのご相談はお受けできません。内容についてご相談・お問い合わせは下記LSOフリーダイヤルにご連絡ください。

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

☎️ **0120-263-150**

受付時間 / 10時00分～18時00分(日・祝休)

お客様の声

- 数年前に、大規模リフォームをしました。最近地震が多いので、耐震性が心配になりました。今さら耐震改修はできないと、大変後悔しています。
- 建て替えかリフォームかで悩んでいました。耐震診断を受けて、耐震リフォームで永く安心して暮らせる事を知り、耐震リフォームを行いました。
- 中古住宅を購入する前に、耐震診断を受けました。見えない所の瑕疵がわかりました。診断を受けていないとわからないまま購入していたと思います。
- 地震が心配で不安な日々を送っていました。耐震改修を行い、今は安心して暮らしています。

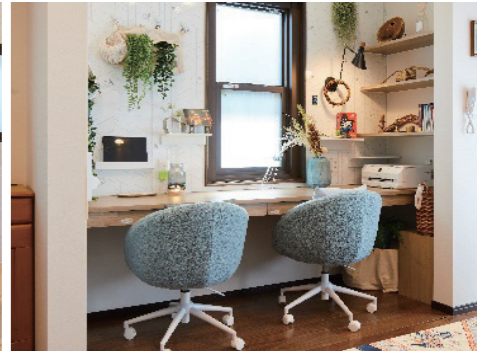
【耐震リフォーム ビフォーアフター】



Before



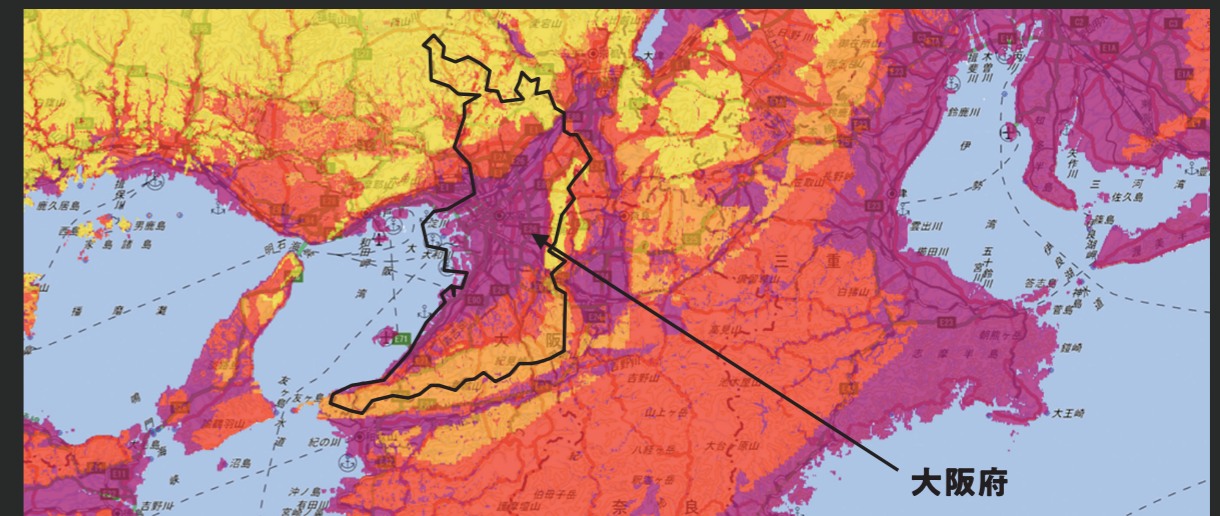
After



地震活動期の真ただ中にある日本列島! 地震対策は大丈夫ですか?

今後30年以内に南海地震が 起きる確率は**80%**

※30年間で交通事故で死ぬ確率は0.5%



出典元: 独立行政法人 防災科学技術研究所 地震ハザードステーション

Copyright (C) 2015 NPO法人「人・家・街 安全支援機構」All Rights Reserved.



(モデル計算条件により確率ゼロまたは評価対象外のメッシュは白色表示)

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率

西日本においては、過去1000年程度の歴史記録に基づく、南海トラフでの巨大地震(主に南海地震)前後に西日本の内陸地震活動が活発化する傾向があることが知られています